

洗足木曜日

2026年4月2日(木)13時30分

洗足木曜日聖餐礼拝

～『日本基督教団式文（試用版）』「主日礼拝式A」式文に準拠した式文～

司式・説教：成田 顕靖牧師

奏 楽：ヒムプレーヤー

<神の招き>

前 奏

招 詞 イザヤ書 57章15節

司式 愛する兄弟姉妹。主はあなた方を招いて言われます。

高く、あがめられて、永遠にいまし、その名を聖と唱えられる方がこう言われる。

わたしは、高く、聖なる所に住み、打ち砕かれて、へりくだる霊の人と共にあり、へりくだる霊の人に命を得させ、打ち砕かれた心の人に命を得させる。

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

讃 美 312 (紅海を渡り過越を祝う)

罪の告白

司式 神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは私たちを罪から救い、天において私たちの弁護者

となり、永遠の命を与えて下さるためです。悔い改めと信仰によって、私たちの罪を告白しましょう。

一同 私たちの主イエス・キリストの父、万物の造り主、すべての人の裁き主である全能の父、私たちは思いと言葉と行いによって罪を犯しました。深く悲しんで懺悔いたします。どうか、御子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をお赦し下さい。これからのち、新しい人として主に仕えて、御名の栄光をあらわすことができますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

赦しの言葉

司式 全能の神、私たちの父は、心から悔い改め、まことの信仰をもって主に立ち帰るすべての人の罪を赦すと約束されました。主があなた方を憐れみ、すべての罪から清め、永遠の命を継ぐ者として下さいますように。

一同 アーメン。

詩編交読(頌栄付) 111編1~10節(交読後 頌栄:28)

司式 ハレルヤ。わたしは心を尽くして主に感謝をささげる。

会衆 正しい人々の集い、会衆の中で。

司式 主の御業は大きく、それを愛する人は皆、それを尋ね求める。

会衆 主の成し遂げられることは栄え輝き、恵みの御業は永遠に続く。

司式 主は驚くべき御業を記念するよう定められた。

会衆 主は恵み深く憐れみに富み、

司式 主を畏れる人に糧を与え、契約をとこしえに御心に留め、

会衆 御業の力を御自分の民に示し、諸国の嗣業を御自分の民にお与えになる。

司式 御手の業はまことの裁き、主の命令はすべて真実。

会衆 世々限りなく堅固に、まことをもって、まっすぐに行われる。

司式 主は御自分の民に贖いを送り、契約をとこしえのものと定められた。

会衆 御名は畏れ敬うべき聖なる御名。

司式 主を畏れることは知恵の初め。これを行う人はすぐれた思慮を得る。

会衆 主の賛美は永遠に続く。

頌 栄(28)

一同 ♪み栄えあれや、父と子と聖霊に、
はじめも今も とわにかかわらず、
み神に アーメン、アーメン。

<神の言葉>

聖霊の照らしを求める祈り

司式 主なる神よ、私たちの心を整えて、御言葉を受け入れるにふさわしい者として下さい。御言葉以外のいかなる声にも惑わされず、これを聞いて、御心に従うことができますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。

会衆 アーメン。

聖 書 (旧約)出エジプト記 12章1~8節、11~14節

(使徒)コリントの信徒への手紙一 11章23~29節

(福音)マルコによる福音書 14章12~26節

讃 美 56 (主よ、いのちのパンを裂き)

説教・祈り

(讃 美 省 略)

<感謝の応答>

信仰告白 ニケア信条

一同 私たちは、ただひとりの神、すべてを支配される父、天と地と見えるものと見えないもののすべての造り主を信じます。またただひとりの主イエス・キリストを信じます。主は神の御子、御ひとり子であって、世々に先立って父から生まれ、光からの光、まことの神からのまことの神、造られたのでなく生まれ、父と同質であって、すべてのものは主によって造られました。主は人間である私たちのため、私たちの救いのために、天からくだり、聖霊によりおとめマリヤによって受肉し、人となり、私たちのためにポンティオ・ピラトのもついで十字架につけられ、苦しみを受け、葬られ、聖書にあるとおり三日目に復活し、天にのぼられました。そして父の右に座しておられます。また生きている者と死んだ者とをさばくために、栄光のうちに再び来られます。そのみ国は終わることがありません。

また聖霊を信じます。聖霊は主、いのちの与え主であり、父（と子）から出て、父と子と共に礼拝され、共に栄光を帰せられます。そして預言者によって語られました。私たちは、ひとつの聖なる公同の使徒的な教会を信じます。罪のゆるしのためのひとつのパペテスマを認めます。死者の復活と、来るべき世のいのちを待ち望みます。アーメン。

執り成しの祈り

聖餐

- *奉 献 (本日は献金を行わず、パンとぶどう酒(ジュース)を主の食卓に献げます)
- 一同 恵み豊かな神よ。感謝と喜びをもって、今、この供え物をお献げいたします。また、あわせて、私たちの全身全霊をお献げいたします。どうか、私たちの日々の生活によって、天の父であるあなたがあがめられますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

*スルスム・コルダ 18 (「心を高くあげよ!」)

*感謝聖別禱

司式 全能の父なる神、あなたは独り子イエス・キリストを世に遣わされ、憐れみ深い御心を明らかにして下さいました。キリストはマリアから生まれて肉体をとり、すべての点で私たちと同じになられました。そして、ひとたびその身を献げて、まったく傷のない犠牲となり、全世界の罪をその身に負われました。また、聖餐を制定され、主が再び来られる日まで、主の死を記念するようにとお命じになりました。

主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを割き、そして言われました。「これは、あなた方のための私の体である。私の記念としてこれを行いなさい」。

また、食事の後で、杯も同じようにして、言われました。「この杯は、私の血によって立てられる新しい契約である。

飲む度に、私の記念としてこれを行いなさい」。

私たちは、御子イエス・キリストの苦しみと死、復活と昇天とを記念し、また御子が再び来たりたもう日を待ち望みつつ、あなたの大きい恵みを感謝いたします。

憐れみ深い父、私たちの祈りを聞き、このパンとぶどう酒を受け入れ、御言葉と聖霊によって聖なるものとして下さい。

そして、これによって、御子イエス・キリストの尊い体と血にあずからせて下さい。そして、これにあずかる者が、みなキリストと一つ体となり、永遠の命を受け継ぐことができますように。

神よ、私たちは今、天と地にあるすべての信仰者との交わり

の中で祈ります。あなたの愛と救いの御計画を、私たちの上に、そしてすべての人々の上に、成就して下さい。私たちの主イエス・キリストの御名によって祈ります。キリストによって、キリストと共に、またキリストの内に、聖霊の交わりの中で、すべての誉れと栄光が、代々限りなく全能の父でありますあなたにありますように。

一同 アーメン。

*主の祈り

司式 主イエス・キリストが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。

一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国を来させたまえ。

みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。

アーメン。

*陪 餐

*讚 美 81 (主の食卓を囲み)

*感謝の祈り

司式 とこしえにいます全能の神よ、私たちを御子イエス・キリストの尊い体と血によって養って下さったことを感謝いたします。あなたは、これによって私たちに対する愛と恵みを示し、私たちが御子の体の肢であること、御国の世嗣であることを確かにして下さいました。今、イエス・キリストを通して、自分の体を生きた聖なる供え物として献げます。どうか、聖霊を注いで私たちをこの世に遣わし、御心に適うことを行わせて下さい。主イエス・キリストの御名によって祈ります。

一同 アーメン。

<派 遣>

終りの讚美 311 (血汐滴る主の御頭) 1、2、4、5節

祝 福

司式 願わくは主があなた方を祝福し、あなた方を守られるように。

願わくは主が御顔をもってあなた方を照らし、あなた方を恵まれるように。

願わくは主が御顔をあなた方に向け、あなた方に平安を賜るように。

父と子と聖霊の御名によって。

一同 アーメン。

後 奏